

「学校外教育バウチャー事業」の費用をクラウドファンディングで募ります

千葉市では、子どもの貧困対策として、市内の生活保護受給世帯または児童扶養手当全部支給世帯の児童にクーポンを提供し、学習塾や習い事等に必要な費用の助成を行う「学校外教育バウチャー事業」について、クラウドファンディングにより寄附を募りますので、お知らせします。

1 経緯

「学校外教育バウチャー事業」については、令和3年11月25日まで、ふるさと応援寄附金において「ひとり親家庭の子どものための教育支援」として専用の寄附メニューを設け、事業継続のための寄附を募集していましたが、本事業への寄附は、具体的なプロジェクトを応援いただくものであることから、クラウドファンディングにより寄附を募ることとしました。

2 概要

(1) 実施方法

「クラウドファンディング型のふるさと納税^{*}」により実施

^{*}自治体がふるさと納税の制度を活用して行うクラウドファンディング。自治体が抱える問題解決のため、寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した人たちから寄附を募る仕組み

(2) プロジェクト名

経済的に困難な家庭の子どもたちに多様な学びの機会を届けたい！

(3) 目標金額

10,000,000円

(4) 期間

令和4年11月18日（金）～令和5年2月15日（水）

(5) 掲載サイト

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」のガバメントクラウドファンディングに掲載

<参考>学校外教育バウチャー事業

子どもの貧困対策として、市内の生活保護受給世帯または児童扶養手当全部支給世帯の小学5・6年生児童にクーポンを提供し、学習塾やスポーツ・文化活動等の習い事に必要な費用の助成を行うもの。

助成対象	市内の生活保護受給世帯または児童扶養手当全部支給世帯に属している小学5年生及び6年生
対象人数	定員230人（各学年115人）
助成額	月額1万円相当
対象サービス	市の登録を受けた事業者が提供する、学習塾・家庭教師・スポーツ活動・文化活動等の教育サービス